

社会資本総合整備計画

平成23年3月18日

計画の名称		
安全で安心して暮らせる田布施川流域の実現		
計画の期間		
平成22年度～平成24年度（3年間）		
交付対象		
山口県、田布施町、平生町		
計画の目標		
下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを創出して良好な水環境及び潤いのある都市環境を創造する。 集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、雨水排水路の整備を行うことで、水害に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活の確保を図る。		
計画の成果目標（定量的指標）		
①下水道の整備を進め、下水道処理人口普及率（田布施町）を37.8%（H22）から40.0%（H24）に増加させる。 ②雨水排水路の整備を進め、中央排水区（田布施町本町地区）の雨水整備率（10年確率）を0%（H22）から2%（H24）に増加させる。 ③下水道の整備を進め、下水道処理人口普及率（平生町）を54.9%（H22）から57.3%（H24）に増加させる。		
定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値	
	当初現況値 (H22当初)	最終目標値 (H24末)
①下水道処理人口普及率（田布施町） 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）	37.8%	40.0%
②雨水整備延長（田布施町） 整備済延長（m）／本町地区中央雨水1号幹線の管渠延長（m）	0.0%	2.0%
③下水道処理人口普及率（平生町） 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）	54.9%	57.3%

社会資本総合整備計画の事前評価

計画の名称:安全で安心して暮らせる田布施川流域の実現

事業主体名:山口県・田布施町・平生町

チェック欄

Ⅰ. 目標の妥当性	
①上位計画等との適合性	
1)計画の目標が上位計画等と適合している。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
Ⅱ. 計画の効果・効率性	
①目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
4)指標・数値目標の根拠が整理されている。	○
5)効果促進事業は目標達成に資する内容である。	○
②事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
Ⅲ. 計画の実現可能性	
①計画の具体性等	
1)全体事業費・要素事業の額が適切である。	○
2)交付期間中の計画管理を実施する予定である。	○